

あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会
群馬県連合会（連合群馬）

発行人 阿部 和彦
編集人 山端 浄児

〒379-2166
群馬県前橋市野中町361番地2
(群馬県勤労福祉センター2F)
TEL 027-263-0555
FAX 027-261-0549
Eメール info@gunma.jtuc-rengo.jp
URL http://www.rengo-gunma.gr.jp/

2011年2月号
No.193

信じあえる仲間の大切さ再認識!! 2011 新春・労使共同セミナー開催

全体で430名が参加

1月18日、前橋テルサにおいて、連合群馬と経営者協会の共催による「2011新春・労使共同セミナー」を開催し、産別・地域協議会、経営者協会会員、行政、関係団体より430名が参加しました。

セミナーでは、地場の中小企業に若者を呼び込みたいとの思いで、人工衛星まいど1号製作を主導した(株)アオキ代表取締役の青木豊彦氏を迎え、「夢の実現…航空宇宙を地場産業に」と題し、ドキュメンタリー映像を交えた講演が行われました。



小泉首相(当時)に「航空宇宙産業も自動車のように日本を代表する産業になって欲しいですね」と励まされ、それを実現したいと語る。

ものづくりは夢が持てる仕事

青木氏は、「人工衛星製作に取り組むのは手段。中小企業に就職する若者が少ない中、自分たち東大阪の中小企業の技術が世界に通用し、ものづくりは夢が持てる仕事だ。それを伝えることが目的で始めた」と語ります。

父からは自分の腕を磨くことが一番大切であり、「金を追うな、金を追うと逃げる」と教えられ、高校に通いながら修業したこと。

オイルショックで会社が倒産しかけた時、父親達経営者がなんとか若者達が一人前になるまでは頑張ろうとあきらめない背中を見てきたこと。



アクションを交え講演する青木豊彦氏

32歳の時に出会った師匠から「“儲ける”とは“信じあえる者(仲間)”が大切。労使間でも職場の仲間同士でも、信頼関係が一番重要だ」と教えられたと語られました。

社員の目が輝いていたから・・・

自分の仕事や会社に誇りを持って欲しい。ポインティング社との契約時に、一番感動したことは、社長や会社が良いからではなく、「社員の目が輝いていたから契約した」と言われ、いきいきと働く社員が評価されたことだと涙ながらに語られました。

「群馬では労使で集まり、勉強する場があることに驚いた。このような信頼関係がこれからの日本を成長させて行くと思う」と称賛されました。



講師のコミカルな動きと、ユーモラスな話に笑顔の参加者